

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年04月01日

計画の名称	自然と調和した潤いのある豊かな環境都市の実現【第2期】（重点計画）													
計画の期間	令和07年度 ～ 令和08年度（2年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	大館市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		352	A	352	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R7末	R8末
1	大館市の下水道処理人口普及率を63.5%（R7当初）から65.5%（R8末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	64%	64%	66%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）×100			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R07	R08	R09	R10	R11													
		一体的に実施することにより期待される効果																	
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	大館市	直接	大館市	管渠（ 污水）	新設	9処理分区（山王台地区ほか）（公共）	路面復旧 A=3, 800m2	大館市	■	■				21	—	
		地域種別：過疎																	
	A07-002	下水道	一般	大館市	直接	大館市	管渠（ 污水）	新設	10処理分区（上野地区）（公共）	污水管 φ 150、L=1. 0km	大館市	■	■				183	—	
		地域種別：過疎																	
	A07-003	下水道	一般	大館市	直接	大館市	管渠（ 污水）	新設	21処理分区（台野道下地区ほか）（公共）	污水管 φ 150、L=0. 4km	大館市	■	■				142	—	
		地域種別：過疎																	
	A07-004	下水道	一般	大館市	直接	大館市	管渠（ 污水）	新設	生活排水処理構想の見直し	生活排水処理構想の見直し	大館市	■					6	—	
		地域種別：過疎																	
										小計						352			
										合計						352			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

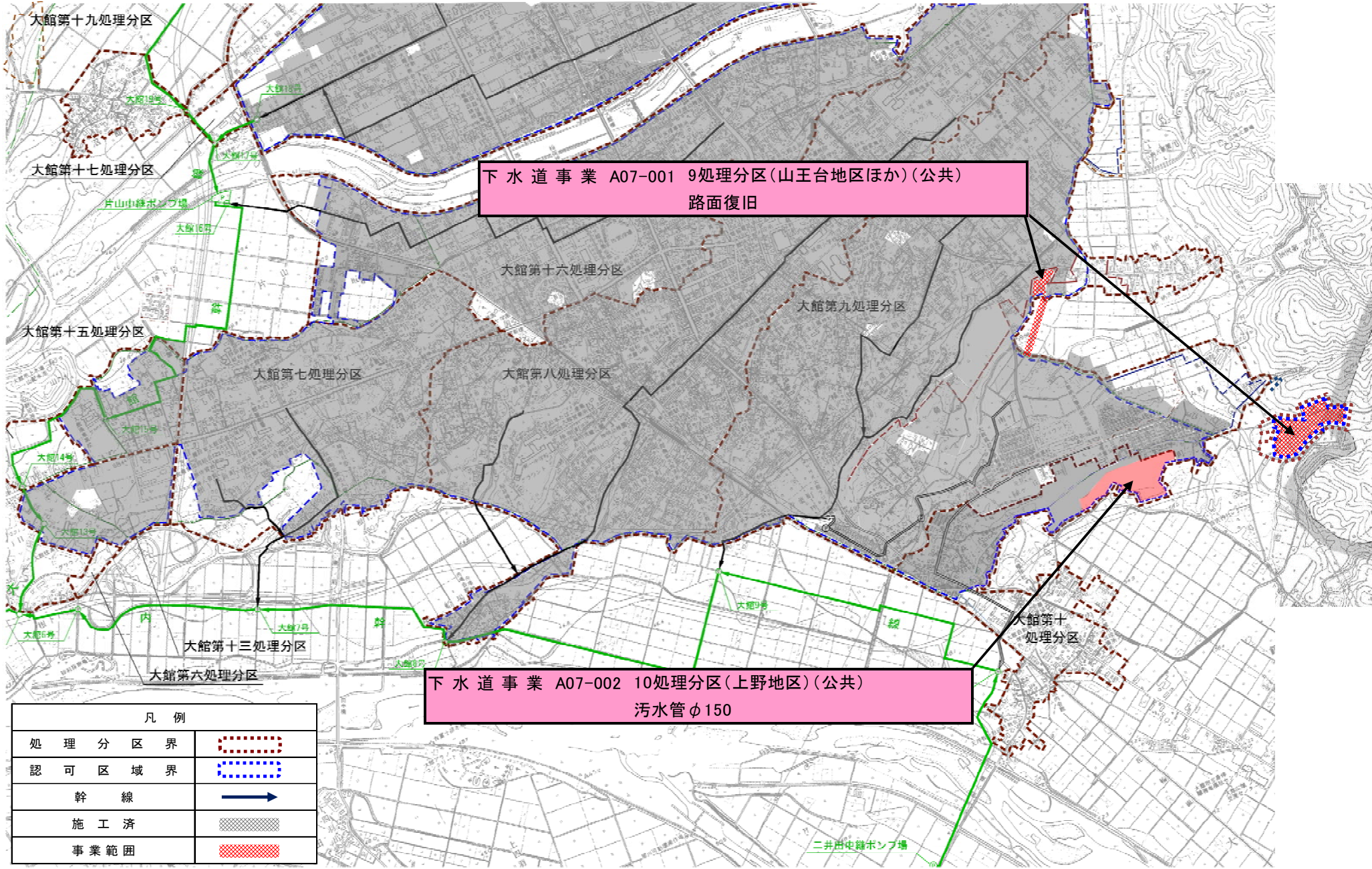
	R07				
配分額 (a)	95.2				
計画別流用増△減額 (b)	9.9				
交付額 (c=a+b)	105.1				
前年度からの繰越額 (d)	0.0				
支払済額 (e)	31.2				
翌年度繰越額 (f)	73.9				
うち未契約繰越額 (g)	19.1				
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	18.2%				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている 場合その理由	他事業との施工範囲 の調整に不測の日数 を要したため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 自然と調和した潤いのある豊かな環境都市の実現【第2期】（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 1) 計画の目標が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等 4) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境 3) 関連する機関との調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元と熱意 1) 事業に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 2) 継続的な事業の展開が見込まれる。	○

計画の名称	自然と調和した潤いのある豊かな環境都市の実現【第2期】（重点計画）		
計画の期間	令和7年度 ～ 令和8年度（2年間）	交付対象	大館市（大館地域①）



計画の名称	自然と調和した潤いのある豊かな環境都市の実現【第2期】（重点計画）		
計画の期間	令和7年度 ～ 令和8年度（2年間）	交付対象	大館市（大館地域②）

